

『内なる回復のプロセス』ワークショップ

Internalizing the Change Process

最新の身体志向トラウマ療法の理論と実践：

ストレスの心理生物学とクライアントの変化過程への影響について理解を深める2日間



国際的に活躍されているトラウマ専門家のアンソニー・“ツウィッグ”・ウィーラー氏のワークショップが日本初開催されます。わかりやすく楽しい解説に定評のあるツウィッグ先生と、トラウマ治療に欠かせない最新の身体生物学や神経理論から、トラウマからの回復がどんな仕組みで起こって行くのかを「逆向きに」紐解いていく実践的な内容です。

- 難しくなりがちな概念やコミュニケーションをもっとリラックスして学べるようなオリジナルのゲームを使った学習
- ビデオ、画像、パフォーマンスなどを用いた記憶に残るようなダイナミックな説明
- 実際にクライアントによりスムーズに実践してもらえるような、様々な臨床場面を想定した演習

◆最新の身体志向トラウマ療法から学ぶ

今回は、トラウマを受けた子どもや大人に優しい支援技法として、最新の身体志向トラウマ療法のソマティック・エクスペリエンシング（S E）から、すぐに活かせるアイデアを学んでいきます。S Eは、米国のピーター・リヴァイン博士によって30年以上前に開発され、現在世界中5000人以上の臨床家によって用いられている話題のトラウマ療法です。

◆対人援助に役立つ理論と具体的な実践ポイントをわかりやすく解説

今話題のポリヴェーガル理論や自律神経系の機能による回復のプロセス、そして「改善アプローチ」など相手の状態に最適なペースで丁寧に進めていくアプローチなど、対人援助に従事している人たちにすぐに役立つ重要なポイントを学んでいきます。両日共、講義だけではなく、ゲームやビデオ、パフォーマンスや臨床場面を想定した体験学習を通して楽しく学びを深めて頂けます。ツウィッグ先生のリラックスした楽しい講義にご期待ください。

◆ストレスやトラウマ被害を受けた方を援助する専門家であればどなたでもご参加できます

初めてS Eに触れる方々でも全く問題ありません。神経系の働きが及ぼす影響をさらに理解していただくことは、現在の実践をより豊かなものにするはずで、S Eのトレーニングを受講中または卒業生にとっても、学びをより深め、実践に役立てるのに活かせるヒントが散りばめられた充実したワークショップをお楽しみいただけるはずです。

クライアントの状態が改善すると、私達自身も自分の関わり方に自信がもてるようになります。そして最終的には、私達の仕事への満足度も向上します。クライアントがさらに楽になり、あなたも自分の仕事にさらに満足できるようになる、それこそが本ワークショップの最終目標です。

【日時】2013年12月19日(木)～20日(金)の2日間

【場所】国立オリンピック記念青少年総合センター内

小田急線 参宮橋駅 徒歩約7分、地下鉄千代田線 代々木公園駅 徒歩10分

【講師】アンソニー・ツウィッグ・ウィーラー

米国S Eトラウマ研究所認定ソマティック・エクスペリエンシング・プラクティショナー、上級スーパーバイザー

【参加対象者】

- 1) 医師、臨床心理士、看護師、カウンセラー、教師、保育士など、現在ストレスやトラウマ臨床に携わっている方
- 2) S Eトレーニング修了者、または受講者

【参加費】

- 1) 一般参加費：58,000円
*早期割引：50,000円（11月30日までにお振り込み）
- 2) S E修了者・受講者：50,000円
（どのS Eトレーニングに参加したか申込時にお知らせください）

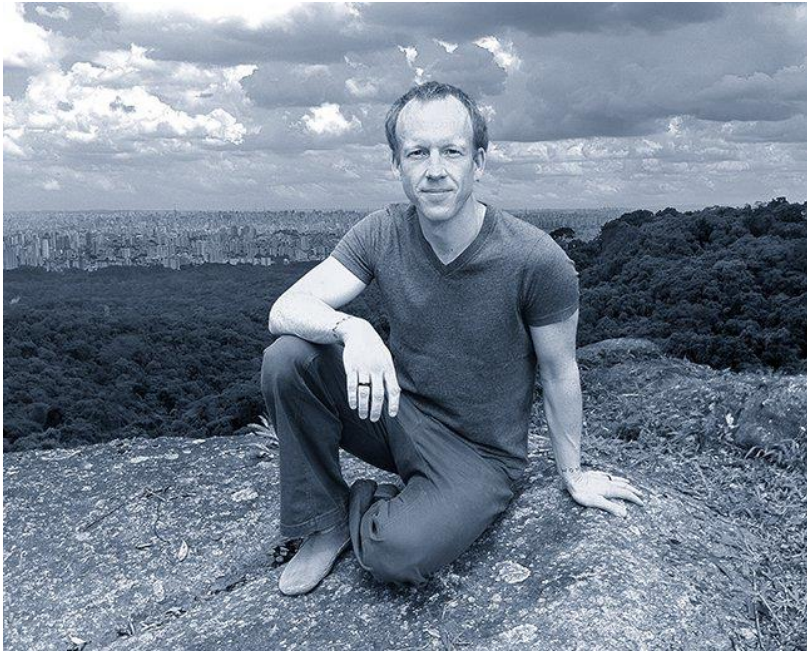
【主催】

日本ソマティック・トラウマ・アプローチ協会
カウンセリング研究会

連絡先：satr2.sekobe@gmail.com

申し込み：http://kokucheese.com/event/index/124589/

Anthony Twig Wheeler アンソニー・“ツウィッグ”・ウィーラー



アンソニー・“ツウィッグ”・ウィーラー氏は、文化アニメーターであり、ワシントン州のソマティック・エクスペリエンス(以下 SE)実践者/コンサルタントです。人間生態学、社会変革理論、ヒーリングアートにおける広範な研究を背景として、SE 研修を広く支援し、何百人にも及ぶ SE 実践者の養成に尽力してきました。ツウィッグ氏は、あらゆるレベルの SE のセッションとコンサルタントを実践しています。

ツウィッグ氏は、SE の原則やガイドラインを世界各地で分かりやすく伝えたり、アウトリーチすることに力を注いでいます。コンゴ民主共和国の戦争被災地域におけるコンサルタントや米国におけるクライシス・クリニックや暴力防止プログラムのコンサルタント経験を有し、4 大陸にわたって援助職者を支援してきています。2011 年には、SE 支援に伴う彼の PTSD からの個人的な変化の過程が詳細に綴られた「ワンマンショー」と題した自伝を出版。彼のウェブサイト「LiberationIsPossible.org」では、SE を志向する実践者のために、過去の SE 研修・支援についてのブログなど、さまざまなプロジェクトが紹介されています。ツウィッグ氏は、彼自身そしてあなたや他の全ての人が全体性につながり、本来の自由を取り戻していくことを目指して活動しています。

